

UMS Logo Usage Manual



2023.01.01

基本形／ブランドロゴ&マーク, ブランドカラー

■ ホライズン





ホライズンが利用できない場合は縦配置を利用可能



■ スクエア



■ ブランドカラー

UMS Blue			UMS Gray	
				
CMYK	C100 M75 Y0 K20	C100 M50 Y20 K0	C100 M0 Y30 K0	C0 M0 Y0 K85
RGB	R0 G60 B138	R0 G105 B160	R0 G159 B185	R76 G73 B72
DIC	254	182	180	516
PANTONE	654C	7690C	801C	419 C

※DIC、PANTONE は参考値です。制作物によってずれが生じる可能性があり、その際は各ご担当でご調整ください。

■ 4色または、特色が使用できる場合の表示色



■ グレースケールにおける表示色



■ 特色などの1色における表示色



■ ブランドカラー

UMS Blue



CMYK	C100 M75 Y0 K20
RGB	R0 G60 B138
DIC	254
PANTONE	654C

※DIC、PANTONEは参考値です。制作物によってずれが生じる可能性があり、その際は各ご担当でご調整ください。

■ カラー

1. 白地、または明るい背景色例



2. 中明度の背景色例



3. 暗いの背景色例



★中明度でグレー 50% 相当はロゴタイプを白ベースにする。
★文字が読みにくい場合は明度を微調整することが可能。

■ グレースケール

1. 白地、または明るい背景色例



2. 中明度の背景色例



3. 暗いの背景色例



★中明度でグレー 50% 相当はロゴタイプを白ベースにする。
★文字が読みにくい場合は明度を微調整することが可能。

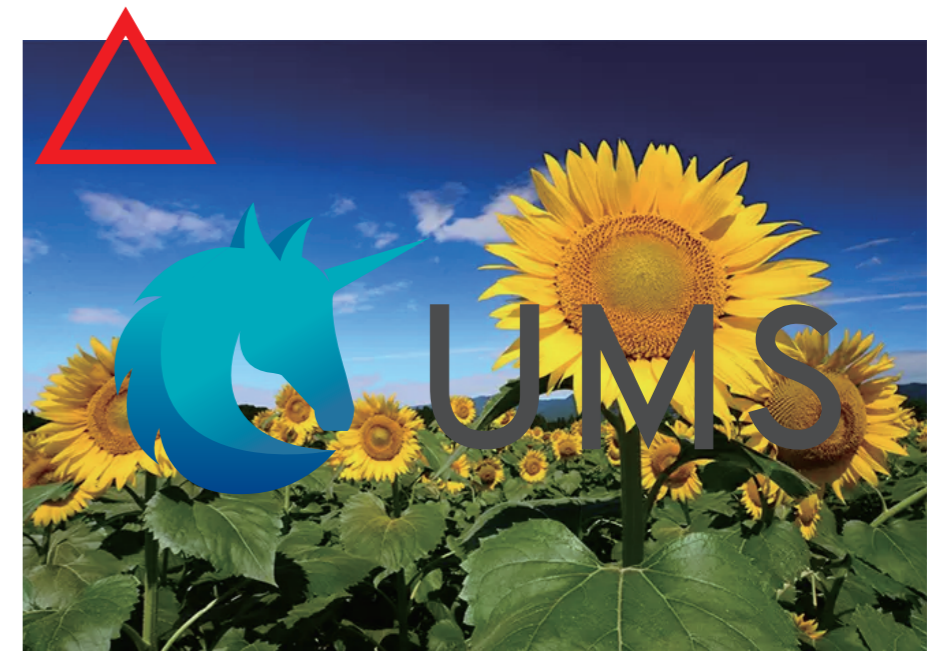
■ モノクロ



■ 反転パターン

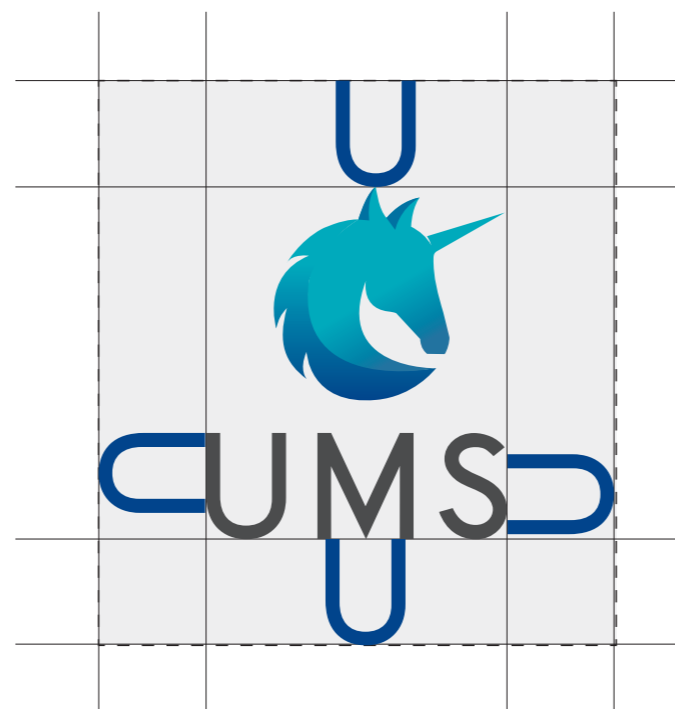
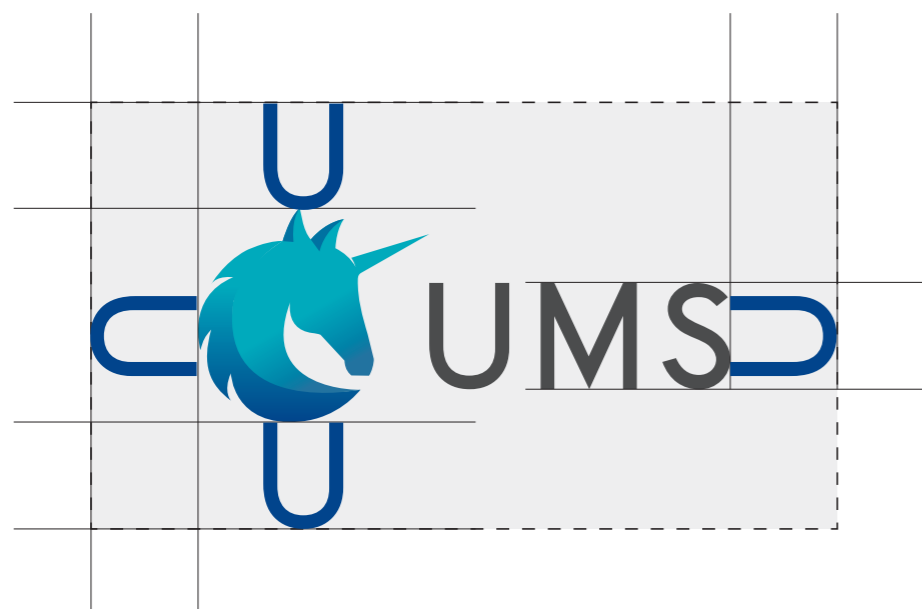


ロゴタイプの周辺では視認性を妨げないように注意する。



■ 保護エリア

ブランドロゴを使用する際、原則として以下のように最小限の保護エリアを設け、この領域内にはほかのデザイン要素や文字などできる限り表示しないようにする。

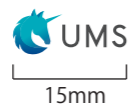


■ 最小使用サイズ

ブランドロゴの視認性と可読性を確保するため、最小使用サイズ以下での表示はしないでください。
印刷物の解像度が高い場合、及びモニター画面上での使用の場合はロゴタイプが判読可能かどうかを目安にしてください。
(Favicon など最小使用サイズ以下での使用が避けられない場合は除く)

印刷媒体

最小使用サイズ
左右 15mm



最小使用サイズ
左右 7mm



WEB・モバイル媒体

最小使用サイズ
左右 100pixel



最小使用サイズ
左右 80pixel



禁止事項

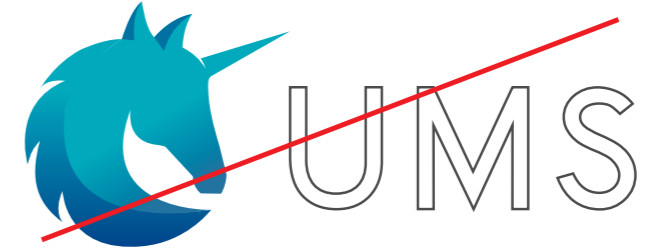
■ ブランドロゴの加工



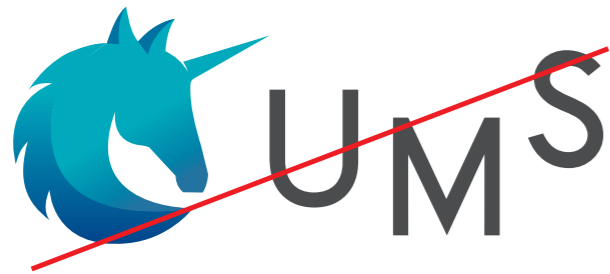
ロゴデータ自体を加工してはいけない



左右比率、天地比率を変えてはいけない



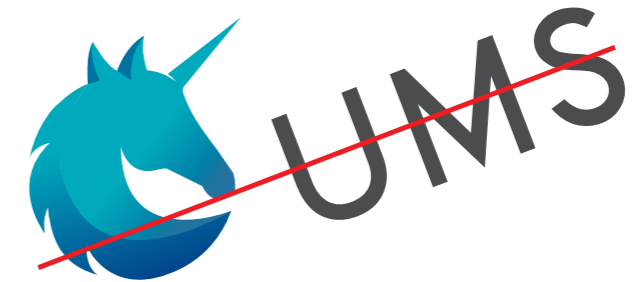
アウトライン表記してはいけない



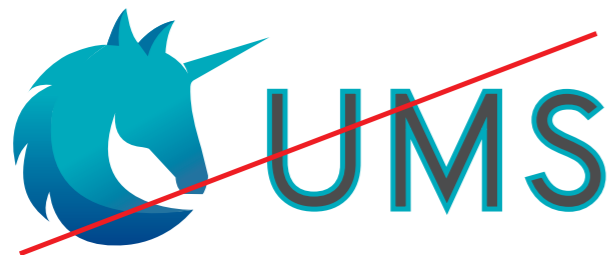
バランスを変えてはいけない



傾斜して使用してはいけない



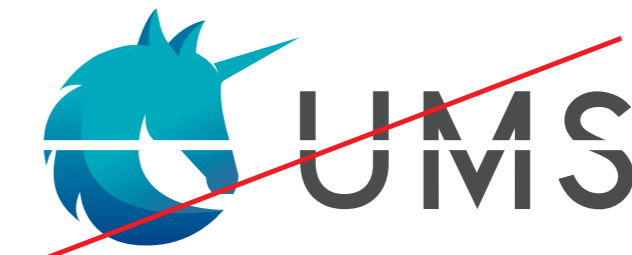
ロゴの角度を変えてはいけない



縁取りしてはいけない



影付けにて使用してはいけない



ロゴを切り離してはいけない

禁止事項

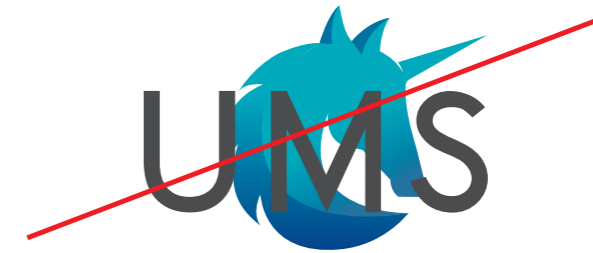
■ ブランドロゴの加工



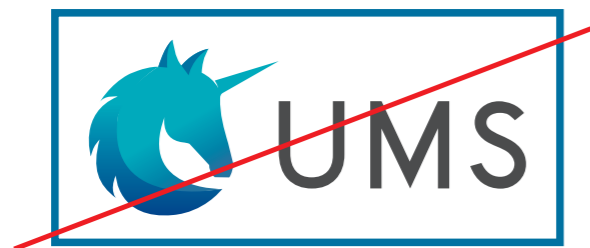
ロゴの上への装飾はしてはいけない



マークとロゴタイプを入れ替えてはいけない



ロゴタイプを交差、接触させてはならない



ロゴを線で囲ってはならない



異なる単色に加工してはならない



異なる色のグラデーションに加工してはならない